

建設の検討開始を公表(2面)
成工事高(8面)
建設費を追加補正へ(9面)

ニュースのご一報、
ご購読の申し込みも
当社のホームページへ
http://e-kensin.net/

決まらず

断も先送り

「前回の101連し、900点台から1900点台に000点台に乗せたのは企業は31社に5社となっている。」

「これからの本道の道路づくりを支えていく」と決意を語る中山会長



誇り胸に責任果たそう

道路3団体が新年交礼会

北海道舗装事業協会(中山健三会長)と日本道路建設協会北海道支部(宮崎洋二支部長)、北海道アスファルト合材協会(上坂光男会長)は6日、札幌プリンスホテルで新年交礼会を開いた。政権交代で道路行政の政策が変わるが、3団体を代表して中山会長は「本道の道路づくりを支えてきた誇りを胸に、これからの社会的責任を果たしていきなさい」と決意を込めた。

33年ぶりに5000億円を大幅に割り込んだ」と建設業を取り巻く環境への影響を語り、昨年末から石油の減産体制で深刻化しているストレートアスファルトの供給不足に理解と協力を求めた。来賓の関克己北海道開発局長は、昨年10月に訪問した道東地区で「酪農家から道路のおかげで仕事成り立っている」と感謝された」とエピソードを披露し、交通高速化で距離が縮む「時間地図」を引用し「全国各地の地図が圧縮されているのに北海道は1400万年前とほとんど地形が変わっていない」と遅れを指摘し、生産性や合理性を追求できる道路整備の必要性を示唆した。

岩田圭剛道建設業協会長は「地域の安全・安心は道路で担保されている」と役割に賛同した。祝宴では、北保証の新社長が「明日をつくる北海道、ピーアンビシヤ」と乾杯の音頭を取った。

農政内では、昨年末の政府予算案の決定以来連日、部内会議が開かれ、限られた予算で多くの地区整備を進めるにはどのような対策が必要か協議が進んでいる。

政権公約

菅副総理 財務相への就任が決まっている菅直人副総理は7日、都内で記者団に対し、政権公約の実現に必要な費用が2011年度に大幅に膨らむ状況を踏まえ「行政刷新会議なども連携し、特別会計も含め、207兆円の予算総額の中から、いかに不要なものを洗い出すか、ことが正念場」と述べた。

透視図

「今後の財政運営に当たっては、情報公開がポイント。予算を編成するまでだけでなく、国民のために使われているかという執行管理を含めて取り組む」と語った。

「法的に助成金で中止を求するもの」
「建設費を追加補正へ」
「成工事高」

「前回の101連し、900点台から1900点台に000点台に乗せたのは企業は31社に5社となっている。」

「これからの本道の道路づくりを支えていく」と決意を語る中山会長

癒れをそっと癒してくれるおもてなし
大浴場有り
1泊2食付1名 4,500円
1部屋2名以上 4,000円
Eメール taiki-u@agate.plala.or.jp

より快適な社会と、人と環境との調和を目指し、日々新しい価値の創造へ挑戦する。
Sym SYMシリーズ 太陽光発電システム モジュール架台
太陽光発電システム 陸屋根用
太陽光発電システム 壁面設置用
太陽光発電システム 可動式用
エアコン関連部材
株式会社 ヤブシタ
TEL011-820-5051 FAX011-820-5052
E-mail: info@yabushita-kikai.co.jp URL http://www.yabushita-kikai.co.jp/